

どんぐりひろい

1年 ものがたり文 8ばん

なまえ

はるとは、おじいちゃん
さんと山へどんぐりひろいにいきました。木の下に、どんぐりがどっさりおちていました。

「おじいちゃん、見て。ぼうしをかぶったどんぐりだよ。」はるとは、ふくろに入れました。

ふくろがいっぱいになったとき、はるとは、りすのことをおもいだしました。「りすさんのぶんも、のこしておこう。」

はるとは、どんぐりをすこし、木の下にもどしました。

おじいちゃんは、ここにこして、はるとのあたまをなでました。

(1) 「どっさり」のいみにあうものをひとつえらび、きょうに○をつけましょう。

ア たくさん

イ すこしだけ

ウ 一つだけ

(2) はるとは、だれとどんぐりひろいにいきましたか。ひとつえらび、きょうに○をつけましょう。

ア おかあさん

イ おじいちゃん

ウ ともだち

(3) ふくろがいっぱいになったとき、はるとはなにをおもいだしましたか。ぶんしようにからかきぬきましょう。

(4) あたまをなでたとき、おじいちゃんはどんなきもちだったとおもいますか。かきましょう。

かきかたのヒント

おじいちゃんのかおのようすを見てみよう。

「きもち。」で終わらせる。

どんぐりひろい

こたえ

1年 ものがたり文 8ばん

なまえ

はるとは、おじいちゃん
さんと山へどんぐりひろいにいきました。木の下に、どんぐりがどっさりおちていました。

「おじいちゃん、見て。ぼうしをかぶったどんぐりだよ。」はるとは、ふくろに入れました。

ふくろがいっぱいになったとき、はるとは、りすのことをおもいだしました。「りすさんのぶんも、のこしておこう。」

はるとは、どんぐりをすこし、木の下にもどしました。

おじいちゃんは、ここにこして、はるとのあたまをなでました。

(1) 「どっさり」のいみにあうものをひとつえらび、きょうに○をつけましょう。

ア たくさん
イ すこしだけ
ウ 一つだけ

(2) はるとは、だれとどんぐりひろいにいきましたか。ひとつえらび、きょうに○をつけましょう。

イ おじいちゃん
ア おかあさん
ウ ともだち

(3) ふくろがいっぱいになったとき、はるとはなにをおもいだしましたか。ぶんしようにからかきぬきましょう。

りすのこと

(4) あたまをなでたとき、おじいちゃんはどんなきもちだったとおもいますか。かきましょう。

(れい) はるとがやさしい子でうれしいきもち。

かきかたのヒント

おじいちゃんのかおのようすを見てみよう。
「きもち。」で終わらせる。

解答・解説 どんぐりひろい（1年・ものがたり文）

この話はフィクションです。実在の人物・団体とは関係ありません。

もん 問1 ア

ひとめ
一つ目の だんらくに「どんぐりがどっさり おちていました」と かいて あります。たくさん おちている ようすです。

もん 問2 イ

ひとめ
一つ目の だんらくに「おじいちゃんと やま 山へ どんぐりひろいに いきました」と かいて あります。

もん 問3 リすの こと

みつめ
三つ目の だんらくに「りすの ことをおもい出しました」と かいて あります。

もん 問4 （れい）はるとが やさしい こ子で うれしい きもち。

いつめ
五つ目の だんらくに「にこにこして」と かいて あります。うれしい、よかった、ほめて あげたい などが かけて いれば ○です。